

愛と勇気が育ったまち



やなせたかしと 香美・南国

[高知県]

やなせたかしのルーツを求め、少年時代を過ごしたふたつのまちへ。

高知平野の北東に位置し、豊かな水量の物部川に沿う香美市は、自然あふれるまちだ。マルチアーティスト、やなせたかしの少年時代は、この地ではじまり、隣まちの南国市で育まれた。後に誕生したアンパンマンの原点がここにある。

やなせが生まれたのは大正8(1919)年。父の急死で、両親の故郷だった高知の縁故を頼り、香美郡在所村(現香美市香北町)に、母、弟と移り住む。後に南国市で開業医をしていた伯父の養子となり少年期を過ごす。そのころ絵を描く楽しさを覚え、懸賞漫画や作文

に応募し入選している。後に東京高等工芸学校(現千葉大学)の図案科に進学、卒業後は宣伝関係の職に就くが、徴兵され、中国に出兵し終戦を迎える。帰国後は高知新聞社の記者を経て上京、三越百貨店の宣伝部に籍を置く。そのころから本格的に漫画家としての独立を目指すようになり、仕事の合間を縫っては新聞や雑誌に盛んに投稿している。



香美市のまちの図書館はやなせの寄贈図書もある。

昭和28(1953)年、念願だった漫画家として独立を果たすが、ストーリー漫画隆盛

の時代で、やなせの作品には日が当たらず、来る仕事はすべて引き受けたという。そのため舞台美術の制作、放送作家、歌の作詞、テレビの漫画学校の講師など、あらゆるジャンルの仕事をこなす。「困ったときのやなせさん」といわれ、幾つもの才能を器用に活かしていたようだ。やなせの詩に、いずみたくが曲をつけた『手のひらを太陽に』は名作だ。

昭和40年代は多数のラジオドラマを書いたが、そのひとつである『やさしいライオン』で注目を集め、後に絵本となった。いまなお、やなせの代表作として人気を誇る。そして、昭和48(1973)年に「あんぱんまん」が誕生する。54歳での大ブレイクになった。その後、カタカナの「アンパンマン」に変え、愛と勇気の正義の主人公は、みんなのヒーローになっていく。

アンパンマンミュージアムを起点にやなせの魅力を探りに行こう。ふたつのまちのアチコチに、少年時代のエピソードとともに、やさしくあたたかい、やなせのメッセージが残っている。



JR「土佐山田」駅前の香美市いんぷおめーしょん。ゆかりの地もガイドしてくれる。

まちのアチコチにアンパンマンと仲間がいる。



やなせが過ごしたふたつのまち、香美市美良布(びらふ)商店街、南国市後免町商店街には、店先や街灯にやなせのキャラクターたちがいる。



やなせの実家があった場所にある「やなせたかし朴ノ木公園」。

のどかな田園風景に包まれたやなせたかし朴ノ木(ほおのき)公園。



実家跡を墓地公園として整備、墓と直筆の詩碑がある。アンパンマンやばいきんまんらに見守られ、やなせは静かに眠っている。アンパンマンミュージアムから近い。

やなせたかし朴ノ木公園 香美市香北町朴ノ木405

ゆったりと自然に身を委ねる湖畔のひと時。

物部川のダム湖を臨む湖畔に、ドライブの途中に寄りた日帰り温泉がある。湖を眺めながら、淡いウグイス色の天然にこり湯をかけ流して楽しめる。自然に包まれる贅沢な時間が過ごせる。



湖畔遊
香美市香北町有瀬100
☎0887-59-4777. 9:00~21:00
(※温泉は12:00~). 火水休、P有



神秘の世界を体験する龍河洞。

日本3大鍾乳洞のひとつに数えられ、国の天然記念物・史跡に指定された人気のスポット。総延長約4キロの中に多彩な体験コースがある。1億7500万の歳月で形成された神秘の世界を体験できる。



龍河洞
香美市土佐山田町逆川1424
☎0887-53-2144.
8:30~17:00
(12月~2月は16:30まで)、P有



土佐のうまいものとお土産探しにひと休み。

高知各地の銘菓をはじめ、名物、名酒が揃うほか、カフェレストランでは坂本龍馬の大好物だったという軍鶏(じゃも)を使ったシャモ南蛮丼や釜揚げちりめん丼、鯉のタタキなど、高知名物が食べられる。ドライブ休憩にはぴったりの場所だ。オトクなモーニングバイキングも人気。



道の駅南国風良里(ふらり)
南国市左右山102-1
☎088-880-8112
8:00~16:00(土日祝は17:00まで)
火休※レストラン、P有

やなせたかし

大正8(1919)年~平成25(2013)年

本名は柳瀬高。『アンパンマン』の生みの親。漫画家、絵本作家、放送作家、作詞家などマルチな才能を発揮した。

香美市立やなせたかし記念館
アンパンマンミュージアム



仕掛けがいっぱいの館内ではアンパンマンの世界を楽しめる。やなせたかしギャラリーでは貴重な絵本原画を展示している。ジオラマのアンパンマンワールドや野外展示もある。



香美市香北町美良布1224-2
☎0887-59-2300. 9:30~16:30. P有

『詩とメルヘンはもうひとつのライフワーク』

隣接する『詩とメルヘン絵本館』にも、やなせたかしの魅力がいっぱいです。ぜひ立ち寄ってください。事務局長 仙波 美由記さん



読みたい一冊

波乱万丈の人生を明るくユーモアたっぷりに綴ったやなせたかしの自叙伝。アンパンマンを通して世間に発表する『遺書』。岩波書店。



ひと休みトーク
Tabi no Bookmark

後免町駅は「ありがとう駅」。

土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線の「後免町駅」は、やなせの命名で「ありがとう駅」の愛称で親しまれ、やなせが描いた「ごめんまちこさん」がいる。また、JRに接続した始発の「後免駅」には「ごめんえきお君」がいる。20全駅のそれぞれキャラクターがいて楽しい。



土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線
後免町駅
南国市大そね甲1212-1